



英語番組「Enjoy English」の制作

ケーブルテレビ河口湖との連携（大石小学校で撮影）

放映は9月9日、10日（16：00～）、14日（13：00～）、15日（21：00～）

町の英語支援員さん3名と大石小学校の先生方による英語番組の収録を行いました。この番組制作は、昨年度から行われているものですが、毎回放映後は「子どもたちが楽しみにしています。とても良い企画ですね。勉強になります。」など、素敵な感想が寄せられています。

学習指導要領の改訂により導入された外国語を指導・支援するために配置された町の英語支援員



さん。今年度で4年目を迎えています。3名の先生方は、「子どもたちの意欲を高め、楽しみながら英語の力を身につけさせるためにはどのようにしたら良いのか」と常に考え、試行錯誤しながら指導に当たっています。今回も指導内容や教材について検討に検討を重ねたうえで、本番に臨みました。全て手作りです。本当に有難いことです。

今回は大石小学校のやる気満々の先生方が番組制作に協力してくださいました。とても勉強になる内容になっていますので、是非、ご家族でご覧になってください。

番組制作はケーブルテレビ河口湖との連携で実現しています。



協力してくださった大石小の先生方と
ケーブルテレビ河口湖の安留さん



熱心に教材研究を行う3名の英語支援員さん



左から 奥真理先生、渡辺真祐子先生、八色正代先生

地域を生かした体験活動プログラム

河口湖新倉掘抜の学習



河口湖新倉掘抜史跡館
説明して下さる古屋妙子さん



東電うそぶき放水路



掘抜出口

2学期も地域を生かした体験活動プログラムを行います。その一つに河口湖新倉掘抜の学習があります。河口湖新倉掘抜の学習はどの学校でも4年生が行っていますが、町立教育センター富士山学習研究会が2017年度に共通教材「ほりぬきがひらいた未来」(全13時間)を、2018年度には見学指導案を作成したことで、以前にもまして深い学習ができるようになりました。この学習は富士山科学研究所との連携で行われ、1,2時間目に「富士山の形と成り立ち」と「富士山の周りの地理的条件」を学びます。講師は富士山科学研究所の先生方です。3~5時間目には、記念碑、掘抜史跡館、掘抜(入り口、出口)県庁隧道、東電うそぶき放水路などを見学します。ここでは、生涯学習課文化財担当の杉本悠樹さんに講師を務めていただきます。見学のポイントは「願い」です。どのような願いがあり、願い実現のためにどのような

努力や苦労があったのか、その願いは実現したのかなど見学しながら考えていきます。

富士山科学研究所の先生方や生涯学習課文化財担当の杉本悠樹さんのお力をお借りしながら、今年度も充実した学習ができるように、事前の準備をしっかりと行っていききたいと思います。

2学期も子どもたちを応援しています

2学期が始まりました。

コロナ禍、どこの学校でもしっかりと感染対策を講じて、2学期も様々な行事が行われることと思います。特に運動会や修学旅行など大きな行事があります。子どもたちはこの行事を通して大きく成長していきます。また、子ども同士の人間関係も更に濃くなっていきます。その反面、集団行動が苦手な子は、苦しくなってしまうたり、トラブルを起こしてしまったりして、登校を渋るようになることもあります。大人から見ると「甘えている」と思うようなことでも子どもにとっては深刻な問題です。頑張ろうとしても心と体がついていかなくなるのです。子どもたちを大きく成長させるチャンスでもある行事をうまく乗り越えさせてあげるためには、家庭での関わりも大事になります。

お子さんの様子はいかがですか。センターでは、相談を受け付けています。



教育センターを利用している子どもたちの交流活動の一つとして行っている野菜作り。今年は、豊作とは程遠い状況でしたが、キュウリやトマトなどを収穫することができました。